平成30年2月 南大泉図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成30年2月23日(金) 14時40分から15時20分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」) 管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長 ※光が丘図書館長は欠席 (2) 南大泉図書館指定管理者(日本コンベンションサービス株式会社)(以下「南大」) 南大泉図書館長、同館業務従事者(4)、本社スタッフ(1)
内容	 ① 施設管理について (光) 閉館前、スロープ側出口にチェーンが掛けられ、子供が転んでしまった件について。 → (南大) 本来、図書館が閉館し、青少年館が閉館してから、青少年館の職員がチェーンをかけるところ、誤って時間前に掛けてしまったとのこと。転んでしまった子供も親の申出でわかり、親子にはその場で謝罪した。青少年館側には注意するとともに、管理ルールについて改めて確認した。 (光) 1月に発生した利用者の救急対応について
	→ (南大) 最初に気付いたのはほかの利用者の方で、ソファに座っていた方の意識がなかったため救急車を呼んだ。救急車が来る間に意識が回復されたが、しばらくしてから搬送された。ソファは清掃するため一度回収し、消毒が終わったものを現在は設置している。
	② 一般事業について
	(光) 12 月実施の「本の福袋」について → (南大) 開始前から問い合わせがあったり、福袋を目当ての来館者も見られたり、とても人気のある事業。袋ごとにテーマを設定し、1袋3冊をセットにして、大人用 40 袋、子供用 20 袋、青少年用 10 袋を用意した。少なくなったら補充しながら、70 袋が無くなり次第終了とした。他館では1月に実施しているが、当館では、通常より長く借りることのできる年末年始にゆっくり本を読んでもらいたいと思い12月に実施している。 (光) 12 月開催の「書いてみよう! 使えるひとこと英語」について
	→ (南大) 手帳や SNS、カレンダーで使える英語を実際に書いて体験した。今までの「話す」、「聞く」から「書く」に視点を変えて実施したが、事業名から具体的な内容が想像できなかったからか、定員 10 名のところ4名の参加となった。
	 (光) 12月に利用者インターネットで不適切な画像を閲覧していた小学生について → (南大)利用申込みの際に図書館のパソコンは調べもの用であることを伝え、その後も 気付いた時は注意をしている。 (光) 読書ノートの配布について、12月から配布数が急激に伸びているが。
	→ (南大) ブックトラックに置いて自由に持っていってもらう配布方法に変更したため、 配布数が伸びた。4月から自由配布にしてしまうと読書週間までに在庫がなくなってしま うため、今まではカウンターで手渡ししていた。現在、既に無い柄もあり、年度内には配 布が終了すると思う。

- (光) 高齢者施設への出張おはなし会について。
- → (南大) 高齢者施設3か所で実施しており、どの施設でも心待ちにしてもらっている。 職員数名で訪問し、本や CD 等の図書館資料を使ってレクリエーション的な内容のものを 行っているが、団体貸出しや除籍本の提供は行っていない。
- (光) 1月開催の「英語を楽しむ音読のすすめ」について
- → (南大)「ピーターラビットのおはなし」の英語版を音読した。小さいお子さんを連れた方の申し込みもあったため、同じ部屋で職員が世話をしていたところ、お子さんのいる方からは喜んでいただけたが、ほかの参加者から「集中できなかった」との指摘があった。ほかの部屋を用意することはできないため、今後実施する場合は周知方法や事業内容を考慮していく必要があると感じた。
- (光) 1月にあった「ポケットパークの子供の声がうるさい」との苦情について
- → (南大) 巡回時に気が付いたり、図書館内に声が響いたりする場合は注意をしている。 ただ、図書館の敷地内ではあるが、公園のような形態をしているので、子供たちが遊ぶの は仕方がない部分もあると思う。
- ③ 児童・青少年サービス事業について
- (光) 12月、1月の学校支援の状況は。
- → (南大) 通常の支援で特別なものはないが、いくつか福袋を実施している学校がある。
- (光) 12 月実施の「本の福袋」について、子供用は 20 袋の用意だが、少なくはないか。
- → (南大) 青少年向けと合わせれば 30 袋用意しているほか、1月に「こどもと本のひろば」でも、子供向けに「ふくびきぶくろ」を実施したため、数を調整している。「ふくびきぶくろ」は、分館版の福袋で 50 袋を用意した。お薦めの本を福袋にし、くじ引きで引いた福袋を貸し出した。
- (光) 1月開催の「ししまいがくるよ」について
- → (南大) 最近では、見る機会の少ない獅子舞を実演した。毎年、新年の恒例行事となっており、講評で来年度も実施したいと考えている。実演後は、楽器に触れる機会を設けたり、記念撮影も行ったりした。
- (光) 1月開催の「クイズ 絵本を探そう!」について
- → (南大) 絵本の内容をかるたの読み札のようにし、ブックトラックに置いた絵本の中から該当のものを探すクイズを行った。内容がわからない本は親子で読み聞かせが始まる光景も見られた。参加者には読み札を3枚選んでもらい、たくさんの本との出合いがあるように心掛けた。
- (光) 青少年向けホームページ内の「オリンピック・パラリンピック特集」の今後の掲載予定は。
- → (南大) パラリンピックのバドミントン選手による中学校での講演会の様子を4月に掲載する予定。また、東京2020大会で使用するメダルについて、携帯電話等の小型家電に含まれる希少金属から製作するプロジェクトが進められている。これに絡めながら、金メダルの歴史を紹介したいと考えている。